



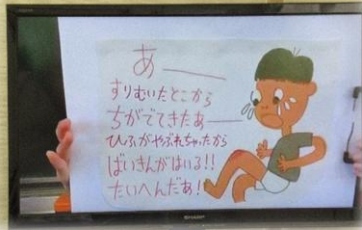
ますのきょうだい

万寿小学校学校便り NO.1 1

R7年7月3日（木）

◎すこやか委員会がありました。

6月30日（月）に保健委員がすこやか委員会で、けがのことについて発表しました。血液の働きについて、「赤血球」「白血球」「血小板」について、その働きについて説明した後、普段の生活でよく起こる「すりきず」「きりきず」「鼻血」の処置についてわかりやすく説明をしました。けがには気を付けないといけないですが、けがをした時にどうしたらいいのか児童はよく分かったのではないかと思います。



◎人権教育講演会の小谷彰吾先生の講演の感想を多数の保護者の方から頂きました。一部紹介します。

- ・貴重な話が聞けて良かったです。自分のことは自分でやる事を少しでも、実践できればと思います。そのような内容の後だったので、6年生は自分のいすを片付けることをしてもいいのではないかと思います。時間を守ることも大切なので、機会があればそれも含めてみて良いと思いました。
- ・子どもは親が期待するようには育たない。親のように育つという先生のお話が印象的でした。「親の背中を見て育つ」ということわざのように、自分の行動が子どもに影響を与えることを意識し、行動を心掛けようと思いました。
- ・貴重なお話を拝聴することができ、感謝申し上げます。自主的に子どもが動くこと、そのために大人が先回りして準備しすぎないこと、忘れずに過ごそうと思います。あの日以来、娘は毎日、トイレ掃除を進んでやっています。よいきっかけをいただきました。
- ・今回のお話は親にとっても耳のいたいところばかりで、今までの行動を見直すきっかけになったと思います。親も子も自分のことは自分でする意識を少し持って日々の生活に役立てました。ぜひ、中学校でも講演していただきたいくらい中学生の娘にも聞かせてやりたいお話だったので、機会があればよろしくお願いします。
- ・子育てでいろいろと悩んでくる中で、一番大切なことを分かり易く教えていただき大変ありがたかったです。朝、起こさないことから始めてみたいと思います。
- ・貴重な講演を聞く機会をいただきありがとうございました。子どもが自分で考え、失敗を経験しながら成長する機会を手出し口出しせず見守る大切さを教えて頂きました。今後の育児に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

ご感想ありがとうございました。